

第2回

医療系ショートステイ

新シリーズ「連携相手を知ろう！」

医療系ショートステイ確保事業とは

波市のあおい病院と、四つの医療圏に対応する形ができたことになる。

当院での実績

当院での利用状況は、介護者の急病などのほかに、冠婚葬祭やレスパイト(休養、息抜き)のための利用も増加傾向にある。在宅療養者だけでなく、身体障害者の方のショートステイも受け入れており、請求上は介護保険内で、身体障害者の方は支援費制度内で行っている。

よくある問合わせには、この制度の主旨をふまえて次のようにお答えしている。受付時間は態勢に限界があることから、県と協議して当院の場合、平日九時〜十七時、土曜九時〜十二時としていた。

当院での運用

七日を越えて継続の希望がある場合、「延長によって新たに要請のあった方が利用できなかった」ということ

「緊急を要する」という理由だけで安易に受け入れることはこの制度の主旨に反すると思われる。これらについては当院の考え方であるが、具体的に

「医療的処置」が何を示すのかなど基準が明確ではない。各実施病院の判断にゆだねられている現状がある。当院においても相談があった時点で、ケースごとに医師や病棟看護部長と検討を重ねているのが実情だ。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

医療系ショートステイ病床確保事業

事業の目的と内容

在宅療養者と家族の安心を確保するため、介護者の急病などで在宅療養者が緊急にショートステイ(短期入所療養介護)を利用する必要がある場合に備え、療養型の病院にショートステイ用の病床を確保しました。

実施医療機関

平成23年度から新たに			
富山市・流杉病院	2床	076-424-2211	
砺波市・あおい病院	2床	0763-33-7888	
平成22年度から継続			
黒部市・桜井病院	2床	0765-54-1800	
高岡市・光ヶ丘病院	2床	0766-63-5353	

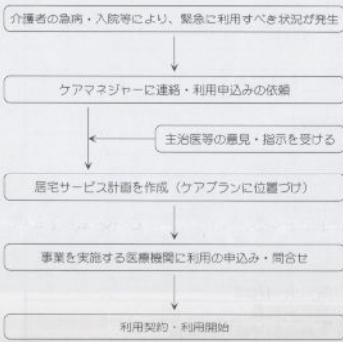
注意事項

- 利用期間は、原則として7日以内です。
- 利用者は、介護保険制度の通常の利用料と食費等の自己負担が必要でです。
- 人工呼吸器の装着など特別な医療的管理が必要な方は、利用したい時期など事前に医療機関にご相談ください。
- 医療機関において適切なサービスを提供することが困難な場合や満床の場合は利用できないことがあります。

問い合わせ先

県庁高齢福祉課 生きがい対策係 076-444-3204

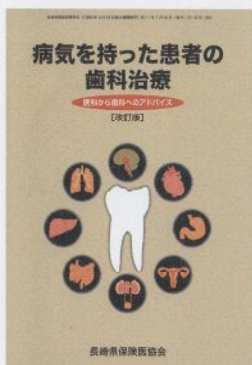
医療系ショートステイ利用の流れ



好評の書籍の改訂第3版です!

病気を持った患者の歯科治療

\* 日常的に遭遇する117疾患について、治療や投薬時の注意点などを詳しく解説しています



日常診療ですぐに役立つ「全身疾患の辞書」

- ◆ 長崎協会発行
- ◆ A5判・358ページ
- ◆ 2011年7月発行
- ◆ 会員特別価格(税込・送料別)

1冊 1,600円

◆ お申し込みは本号に同封のチラシにてお願いします

高齢化により有病者の患者が増えるなか、歯科治療時の注意点や、併用禁忌の薬剤など、その疾患の情報をチャートでリアルタイムに得ることが重要になってきています。

そこで本書は日常診療で遭遇する117の疾患について、

- 疾患の特徴
- 歯科治療時の注意点
- 疾患の常用薬
- 歯科における投薬時の注意点
- 予測される緊急事態と対応法

の項目にわけてわかりやすく解説。また「抗血栓薬」「B P剤」など、特に歯科で注意が必要なトピックスも収録しています。

今回は定価3,200円のところ、特別に会員価格1,600円で斡旋しておりますので、ぜひこの機会にご注文下さい。

「医療系ショートステイ」は、通常の医療系ショートステイを実施している施設を掲載しています。

「医療系ショートステイ」は、通常の医療系ショートステイを実施している施設を掲載しています。

「医療系ショートステイ」は、通常の医療系ショートステイを実施している施設を掲載しています。

私たちが在宅介護での安心を提供します



1A病棟のスタッフとともに。前列左に笠島院長、前列中央が二上氏。

当院は「病める人に光を」の理念で光ヶ丘病院を開設して三十年、従来から医療も介護も必要な重症患者を積極的に受け入れ、良質な慢性期医療の提供と同時に、早くから在宅サービスに取り組んできた。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。

また介護保険のショートステイにおいては、本人・家族の意向をもとに個別に対応している。ベッドやエアマットなど身の回りの物品も極力在宅と同様のものを用意するようにしている。